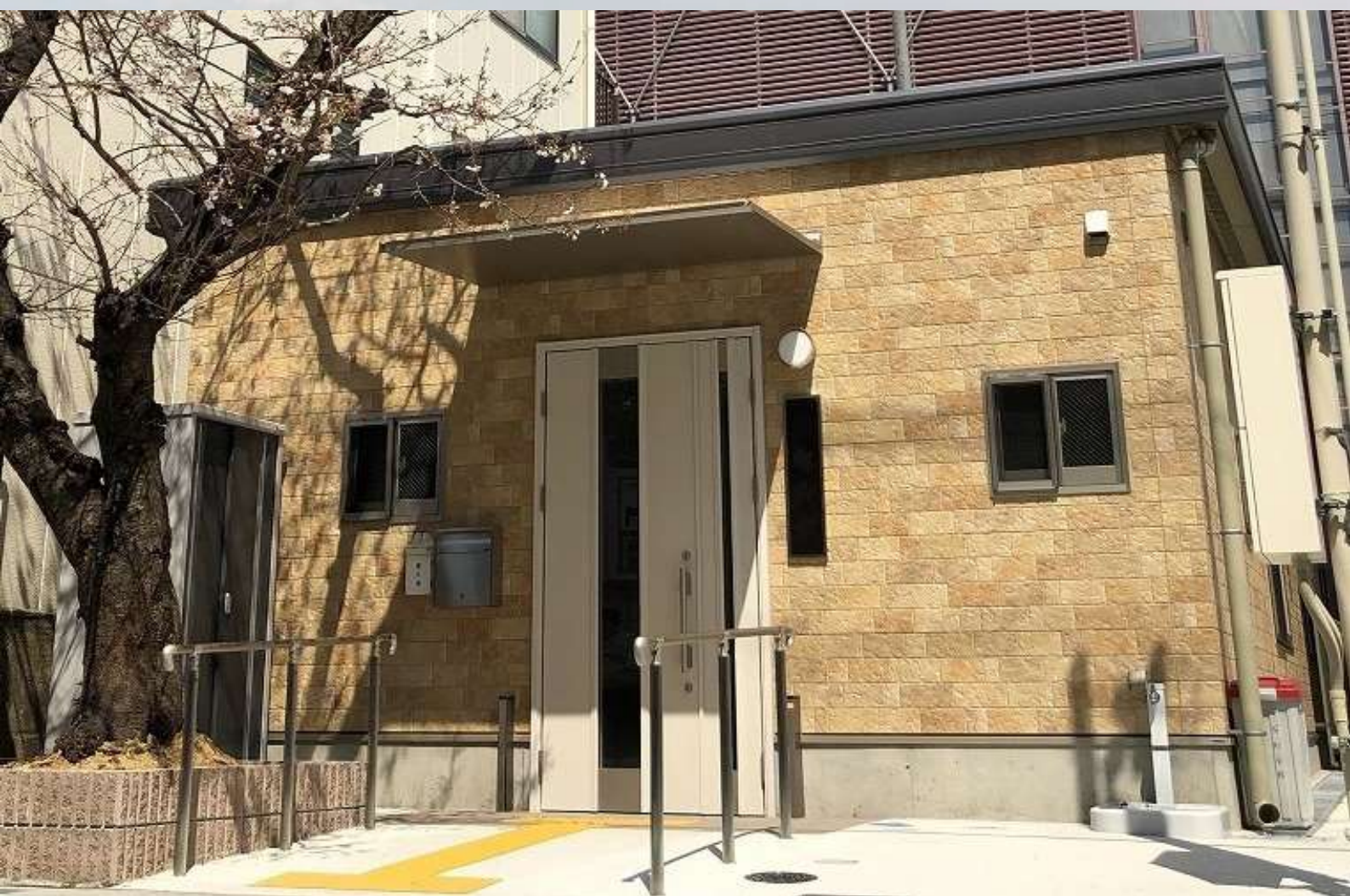


2020年度版

知的資産経営報告書



姫路ハウスサービスは、プレハブの建築請負、レンタルリースサービスを行っています



目次

■■■ 沿革	4
■■■ 社長の挨拶	5
■■■ 経営理念	6
■■■ 自主・自立・自創、創業者の想い	7
■■■ 我が社が「知的資産経営報告書」を 継続して取組む理由	8
■■■ 「知的資産経営報告書」に取組んで感じる事	9
■■■ 知的資産経営報告書の歩み	10
■■■ 事業概要	11・12・13・14
■■■ 快適空間の提供	15
■■■ 価値の源泉	16
■■■ 価値ストーリー	17
■■■ 快適空間を創る人財	18
■■■ 人的資産	19
■■■ 安全活動	20
■■■ 歴代 最優秀安全スローガン	21
■■■ 組織資産	22
■■■ 組織表	23
■■■ 将来ビジョン・経営戦略	24
■■■ ひょうご仕事と生活の調和推進企業	25
■■■ 企業概要	26

沿革

期	年	月	トピックス
1期	1977年(昭和52年)	12月	兵庫県姫路市中地635-4 資本金 500万円にて法人設立
3期	1979年(昭和54年)	11月	兵庫県姫路市安田2-82に移転
8期	1984年(昭和59年)	12月	兵庫県朝来郡(現、朝来市)和田山町枚田字五木に但馬出張所開設
9期	1985年(昭和60年)	12月	資本金 1,000万円に増額
10期	1986年(昭和61年)	6月	兵庫県姫路市南条字堂の西138-5に事務所新築に伴い移転
13期	1989年(平成 元年)	12月	兵庫県養父郡養父町(現、養父市)上野に但馬営業所新築、並びに但馬センター開設
14期	1991年(平成 3年)	6月	兵庫県姫路市南条1丁目133番地に地番変更
15期	1992年(平成 4年)	2月	資本金 2,000万円に増額
18期	1995年(平成 7年)	1月	阪神淡路大震災の復興支援に伴い神戸出張所開設
19期	1996年(平成 8年)	3月	神戸出張所を兵庫県神戸市西区に移転
20期	1997年(平成 9年)	4月	復興支援機能を本社事務所に統括し、神戸出張所を閉鎖
28期	2005年(平成17年)	5月	自社オリジナルブランドプレハブの販売を開始する
30期	2007年(平成19年)	9月	公式ホームページを開設
33期	2010年(平成22年)	10月	ユニットハウスの買取事業を開始
36期	2012年(平成24年)	6月	従業員持株会制度を発足する
38期	2015年(平成27年)	5月	自社オーダーハウス【リーガルシリーズ】を開発・販売開始
	〃	8月	自社オリジナルユニットハウス【HS-57】をレンタル部門に新規導入する
	〃	9月	新商品リーガルシリーズのモデルとして本社事務所を改装する
40期	2017年(平成29年)	2月	NHK“クローズアップ現代”の取材及び放映
			【知的資産経営を通して、事業承継が成功した企業として紹介・放映されました】
41期	2018年(平成30年)	4月	兵庫県朝来市和田山町寺谷に「和田山展示場」を開設して展示販売を始める
〃	〃	6月	加古川センター移転（旧姫路センター：志方町から加古川市平荘町に移転）
42期	〃	11月	ひょうご仕事と生活の調和推進企業宣言
42期	2019年(令和元年)	9月	ひょうご仕事と生活の調和推進企業へ認定
43期	2019年(令和元年)	11月	創業者 中島弘堂氏から西田俊一が二代目代表取締役社長に就任
43期	2020年(令和2年)	4月	加古川展示場開設(旧姫路センター跡地)

社長の挨拶



1977年創業以来、あらゆるプレハブ・ユニット建築の企画・設計・見積り・施工まで一貫した社内施工を基本として、お客様に「あらゆる快適空間」を提供して参りました。

多種多様化するお客様のニーズにお応えする為、大手メーカーでは対応しにくいオーダーメイドのプレハブ・ユニット建築にも、積極的にチャレンジし、中小企業の強みであり弊社独自の機動力を最大限に活かして短い工期・低価格・高品質・便利さ、そして使い易さや心地良さの追求と新たな技術の開発を目指しながら活動を続けております。こうした長年にわたる経験と地域No. 1の施工実績で、今後のお客様はもとより地域社会からも信頼される企業創りを目指して「明るく、元気よく、前向きに一步前進」を合言葉にお客様に「任せて安心」と「笑顔」をお届け出来るように成長して参ります。

代表取締役 **西田 俊一**

経営理念

お客様第一主義

「私たちは、いつもお客様の心を大切にし、
お客様の笑顔を最大の喜びとします。」

私たちの会社はお客様に奉仕するために生まれてきました。
お客様の立場に立って、より良く、より安く、より早く、
良品質のサービスをお届けします。

社会貢献

「私たちは、生かされている社会において、
企業活動を通し社会的、経済的に貢献をします。」

社会のお役に立てる喜びが私たちの喜びであり、
その継続が私たちの繁栄の追求である。

自己実現

「私たちは、仕事を通じ自己を磨き、より豊かで、
より幸せな人生を築きあげよう。」

職場は人間修業の場である。仕事に対しては、
つねに謙虚に学び、限らない可能性を信じ、より良い自己を創り、
夢の実現へチャレンジしていこう。

社 訓

・謙 虚

あらゆるものに、感謝の心を持つ。

(生かされている自然、人間関係、お客様、取引先)

【お早う ありがとう すみません ご苦労様】と人間らしい心の泉を大切に
謙虚さを失った時に、人は運命を変える。

・誠 実

自分自身に誠実に、より善なるものを求め続けること。

嘘をつくな、社会に対し、堂々と生き、恥じることの無い人間になり、
素晴らしい人間関係の中に、心の豊かさが生まれる。

・努 力

一步一步 出来ないことをできるようにしていく

価値は、自分で創り出していくもの
より良い価値を求めてチャレンジする生き方をしよう。

自主・自立・自創

<自主>

社員は「これをしたい」というやりがいを創り、会社はそれを応援する！

<自立>

任すから任すに足る人に！

<自創>

自分で考え工夫する社員を目指して！

≪教訓≫

～農夫の一日～

ある農夫が、朝早く起きて畑を耕そうとした。
ところがトラクターの燃料が切れていたため近くまで買いに行ってきた。
途中でブタの餌をやっていないことを思い出して納屋に餌を取りに行った。
すると、ジャガイモが発芽しているのを発見した。
これはいけないと思い、ジャガイモの芽をとっているうちに
暖炉の薪が無くなっていることを思い出して薪小屋へ足を運んだ。
薪を持って母屋へ向かっていると、ニワトリの様子が変わる。
どうも病気にかかったらしい。
とりあえず応急処置を施して、薪を持って母屋にたどり着いた頃、日がトップリ暮れていた。
農夫はヤレヤレ何かとせわしい一日であったと思いながら、
一番大切な畑を耕すことができなかったことに気がついたのは床に入ってからであった。

創業者の想い



我が社が「知的資産経営報告書」を 継続して取組む理由

当社が2009年より「知的資産経営報告書」の作成を始めてから11年の年月が過ぎようとしています。

当社が何故、報告書を継続して更新・作成している理由やそのプロセスの中で、わかってきた事・変わってきた事などを、ご紹介させていただきます。

一つに

報告書を作成する過程において経営側と社員側の信頼関係が深まったこと。取組み前は、トップダウン型の経営だったが報告書の作成を進める中で、お互いの意見交換が活発になり、意識の共有やコミュニケーションが自然と出来てきて相互理解と信頼関係が深まったことが、成果として挙げられ今日まで継続していること。

二つに

各事業所間の社員同士の意識の共有と結束力が以前にも増したこと。作成する中で当社の知的資産＝価値の源泉を見付け出し“ファイブパワー”という言葉で「見える化」に成功したことにより、社員同士にも一体感が生まれ組織力のアップに繋がっている。社員は自身の存在証明を再認識し自己実現を目指す一方、会社もこうした社員の自主、自立、自創を重んじて働きがいを見つけられる会社創りを明確に打ち出した結果、着実に計画以上の業績向上へと繋がってきている。

三つに

作成していく中で“事業承継”の道を見付け出せることが出来た。作成する中で、当社独自の多くの知的資産を見付け出して、それを「見える化」に成功したことで、この会社の財産である知的資産をきちんと承継して「次の世代へと引き継がなければ」との想いと“ここで終わらせたら駄目”だという熱い想いが自然に事業承継への決意に変わっていきました。こういった実状からも知的資産の承継が事業承継の道へと繋がったと言っても過言ではないと思っています。

最後に

当社は現在43期ありますが「100年企業」を目指しています。その目的の為に「知的資産経営報告書」の継続・取組みを通して、一つはお客様に信頼され必要とされて「任せて安心」が提供出来る存在(会社)で有り続ける事。一つは全社員の結集力で今後共、姫路ハウスサービスの再発掘・再発見をしながら会社方針にもある“ベストカンパニー創り”(小さいながらも良い会社・社員の皆様が良いと思える企業創り)に一步ずつ近づける為の道標、即ち“羅針盤”となる「知的資産経営報告書」を継続して取り組んで参ります。

代表取締役 西田 俊一

「知的資産経営報告書」に 取り組んで感じる事

「知的資産経営報告書」の作成を通じ、見つけ出す事が出来た我社の価値の源泉「ファイブパワー」という言葉により業務や魅力の「見える化」が出来た事、創業者の想いであった「ベストカンパニー創り」や「自主・自立・自創」の意味を再確認し社員一人ひとりが自身の存在証明を再認識出来た事は非常に意味のある事だと感じています。そういった、言葉の意味を次の世代へ引き継いで行き、報告書の作成を継続して、100年企業を目指して参ります。

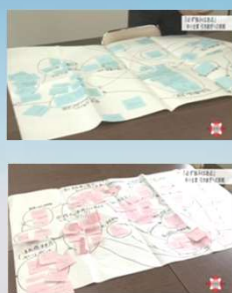
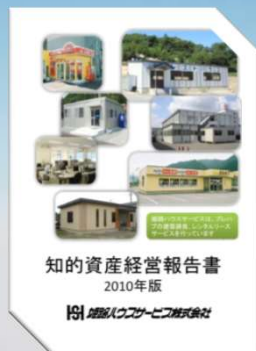
常務取締役 **天野 伸之**

「全社員が元気よく、一步前進！！」していく知的資産経営創り。とは言っても、その根本は「人創り」ではないかと思えます。みんなで会社の魅力を「見える化」創りし、みんなのビジョン・目標そして夢を明確に「見える化」し、実現していきましょう。みんながそれぞれありのままの姿で個性を伸ばしていける、引き上げていける様に心掛けていきたい。自主・自立・自創の考え方ができる人財群を創っていく（ベストカンパニー創り）チャレンジ元年です。「ワーク・ライフ・バランス(WLB)」「健康経営」にも取り組んで参ります。

みんなに「いつも感謝！」

常務取締役 **野々村 眞吾**

知的資産経営報告書の歩み



◆ 2010年度版・初版(2010年10月)

- ・社内向けのマネジメントツールとして全社員の協力で「我社の強み・弱み」をポスト・イットにて収集。
- ・進めていく中で、
団結力・連携力・迅速力・施工力・責任感と言う5つの「力」に辿り着き「ファイブパワー」という価値の源泉が生まれる。

◆ 2011年度版(2011年9月)

2013年度版(2013年9月)

- ・リニューアル版を作成



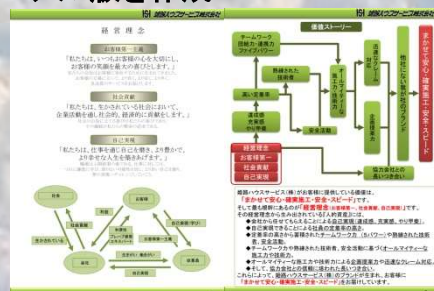
◆ 2014年度 BCP版(2014年8月)

- ・支援金融機関と合同研修にて作成



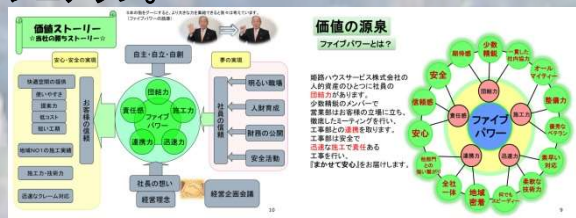
◆ 2015年度版(2015年7月)

- ・リニューアル版を作成



◆ 2016年度版(2016年9月)

- ・社外向けのコミュニケーションツールとして更にブラッシュアップ。



◆ 2019年度版(2019年7月)

- ・加古川センターの移転もあり、HS-57を表紙にして更にブラッシュアップ。



事業概要（建築）

□ プレハブ建築＜新築工事＞

事務所・店舗・工場・倉庫など、お客様のプランに応じていける様
内外装・大きさ等、幅広いバリエーションを用意しております。
従来工法にはないスピーディーな施工を得意としています。



事業概要 (リフォーム)

□ プレハブ建築<リフォーム工事>

老朽化した事務所や倉庫等のプレハブをローコストで新築同等に仕上げる事を
目指しております。通常の業務になるべく差し支えることなく、スムーズな工事を
行うことも我が社のリフォーム工事の特徴です。



事業概要 (リース・レンタル)

□ リース・レンタル

必要な時に必要なだけ使う現場事務所や仮設校舎、緊急時の仮設住宅、期間が限られたイベント施設。
また長期にわたって使用する工場・店舗・倉庫など、様々な用途で活躍します。



事業概要（新棟・中古・リノベーション）

□ ユニットハウス販売

中古ハウスという市場の拡大に伴い、必要がなくなったハウスを買取り、完全整備の上、販売(リユース)しております。
また、新棟ユニットハウスにも色々な仕様商品も揃えております。
展示場も開設しており、お客様のニーズにお応えしています。



快適空間の提供

～短い工期と低コスト
「どこでもハウス」の実現～

快適空間の提供

サービス

使う人の意見・要望を取り入れ心地よさを考えたレイアウトの提案

現場近隣の住民への配慮も欠かさない

製品

・キッチンの増設・移動。設置後の変更にも柔軟な対応が可能
ブラインド・タイルカーペット・間仕切り・ひさし・軒・窓・トイレ

エアコン・OA機器・テレビ・冷蔵庫まであらゆるニーズに応える

施工

リサイクル資材の活用で低コストを実現

自社開発の内装部品

お客様の過去の施工データの蓄積

工期

ファイブパワーを集結して安全作業にて工期短縮を図る

組立・解体・運搬までの自社一貫体制

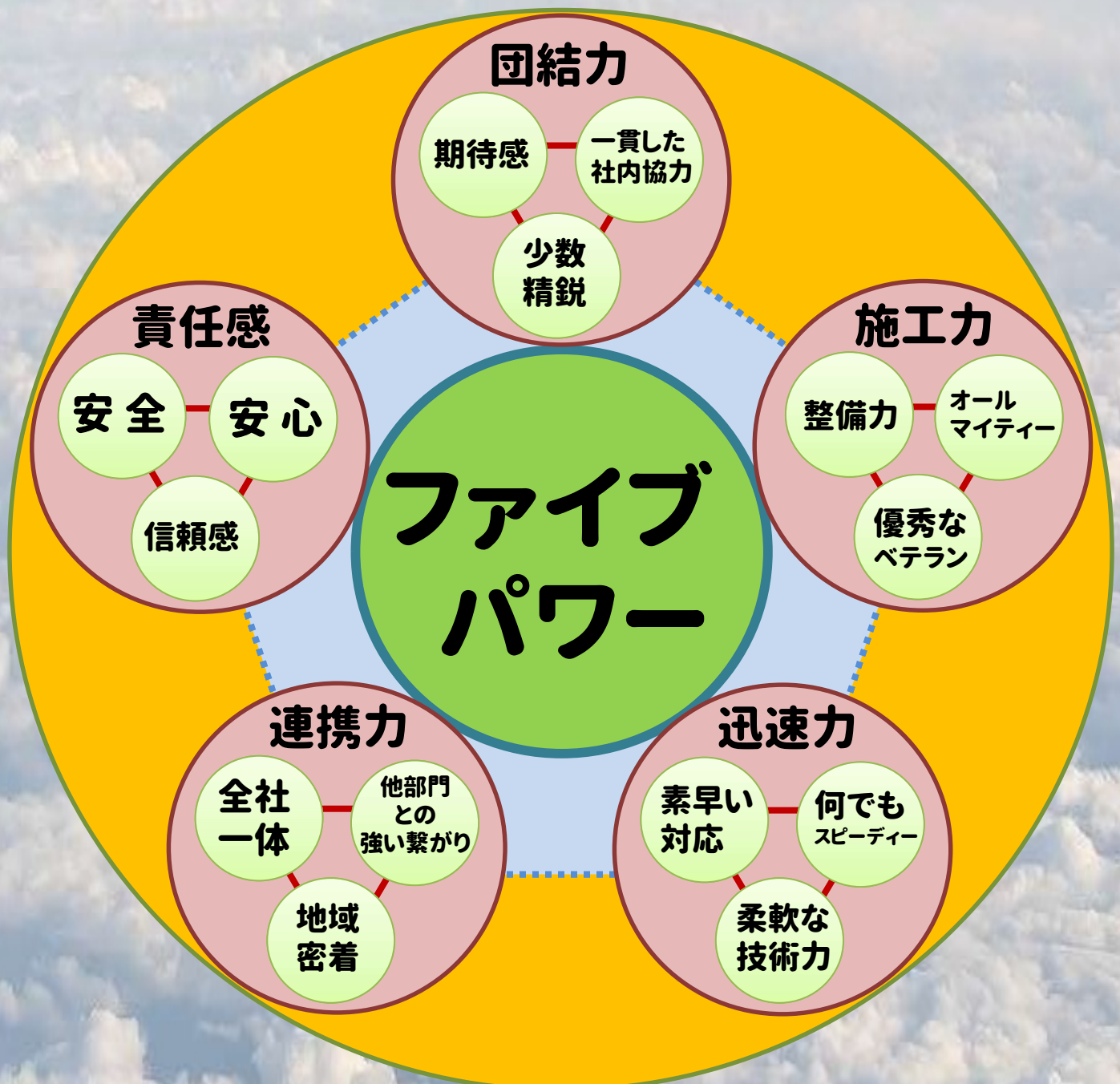
価値の源泉

ファイブパワーとは？

(ファイブパワーの語源)

5本の指をグーにすると、より大きな力を集結できると我々は考えています。

姫路ハウスサービス株式会社の人的資産のひとつに **団結力** があります。
少数精鋭のメンバーで営業部はお客様の立場に立ち、徹底したミーティング
を行い、工務部との **連携** を取ります。
工務部は安全で **迅速** な **施工** で **責任** ある工事を行い『まかせて安心』をお
届けします。



価値ストーリー

☆当社の勝ちストーリー☆

安心・安全の実現

お客様の信頼

使いやすさ

提案力

低コスト

短い工期

快適空間の提供

地域NO1の施工実績

施工力・技術力

迅速なクレーム対応

社長の思い

経営
理念

自主
自立
自創

経営
企画
会議

責任感

ファイブ
パワー

施工力

連携力

迅速力

夢の実現

社員の信頼

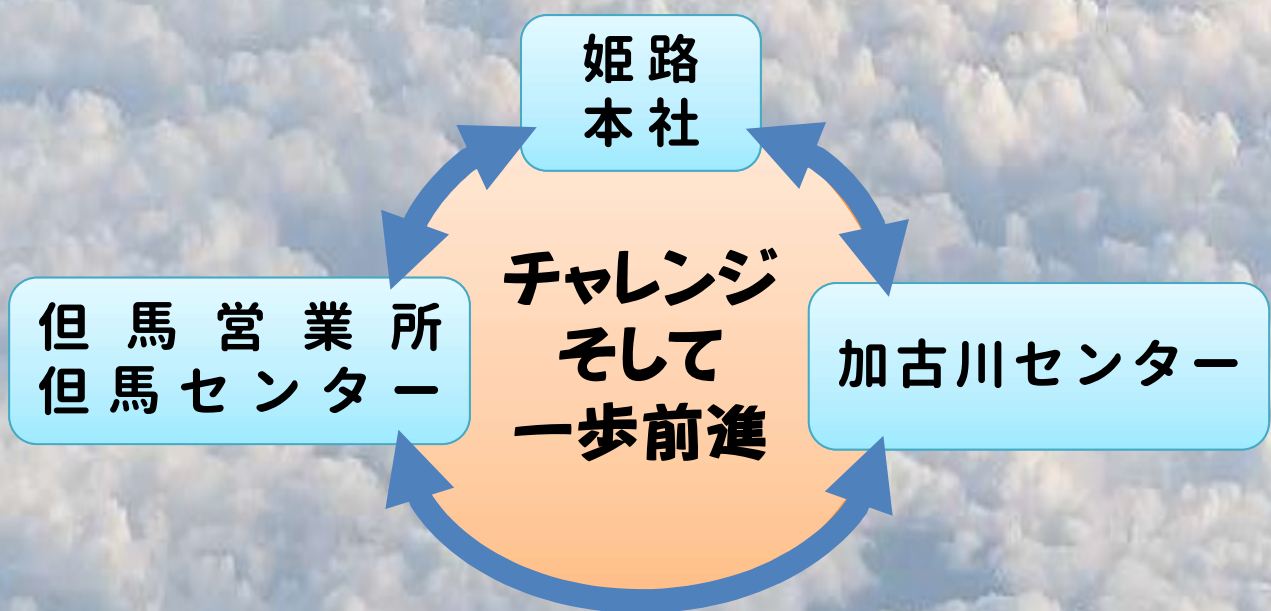
安全活動

財務の公開

人財育成

明るい職場

快適空間を創る人財



人的資産

当社は、多種多様な資格、免許、および技能を取得しています。
また、経験年数も長く、安定したサービスを提供いたします。

資格・免許・技能講習者一覧	人数
一級建設業経理士	1
二級建築士	4
二級建築施工管理技士	1
宅地建物取引士	2
大型自動車	10
フォークリフト運転技能	2
小型移動式クレーン運転技能講習	14
運行管理者	4
整備管理者	2
玉掛	23
車両系建設機械(整地)	1
ガス溶接技能講習	4
足場組立等作業主任者	1
足場の組立等特別教育	12
高所作業車技能	2
木造建築物の組立て等作業主任者技能	1
労務管理士(認定講習)	1
職長教育(安全衛生特別教育)	24
第二種電気工事士	1
フルハーネス型安全帯使用作業特別教育	4
建築物等の鉄骨の組立て等作業主任者技能	1

平均在職年数
14.1年
社員平均年齢
43.8歳

在職年数	人
20年以上	13
15年～19年	4
10年～14年	0
5年～9年	5
4年以下	12
計	34

安全活動

～「安全」はすべての業務に優先し、最も重要である～

＜安全実施8項目＞

- ①安全衛生大会の実施（毎年7月）
- ②営業・工務部・総務一体となった報・連・相・打の徹底
- ③あいさつ・かけ声活動の徹底
- ④5S運動の徹底（整理・整頓・清掃・清潔・躰）
- ⑤転落・転倒・指挟まれ・積荷の落下・建設機械等の災害防止
- ⑥リスクアセスメントを取り入れたKY活動の徹底（毎日夕方・現場毎）
- ⑦交通事故災害ゼロを！！（通勤中・業務中）
- ⑧自己健康管理の徹底

＜KY活動（危険予知活動）＞

- 営業部と工務部が連携して、リスクアセスメントを取り入れたKY活動を計画する
- 現場ではゼネコンの監督にも参加してもらい、他社の現場作業員も含め全員でKY活動を実施する
- KYは現場ごとに作り上げていくもの現場ごとにリスクを想定、その時・その場の危険を事前に検討し、リスク対応する仕組み
- お客様の信頼、社員の安全、家族の安心を考えた『愛』あふれる取り組み

第13回 令和2年度 年間安全標語 最優秀賞
【人に頼るな 任せるな！
安全は「他人事」ではなく「自分事！」】

松尾 哲平

歴代 最優秀安全スローガン

第 1回 平成20年度(2008)

1位 頼るな経験 おごるな自信 その心が事故のもと

第 2回 平成21年度(2009)

1位 危険予知 絶えず続けて 絶える事故

第 3回 平成22年度(2010)

1位 変わる時代に 変わらぬ基本 磨いた技術で “災害ゼロ”

第 4回 平成23年度(2011)

1位 みんなで誓う安全は 我社の誇り ファイブパワー！

第 5回 平成24年度(2012)

1位 一人ひとりが職場の人材 みんなで築こう 社内安全

第 6回 平成25年度(2013)

1位 創ろう安心 無くそう心配 いつも心に“ゼロ災害”

第 7回 平成26年度(2014)

1位 身につけよう基本動作とプロ意識 みんなで目指そう ゼロ災害

第 8回 平成27年度(2015)

1位 気を抜くな、 毎日変わる危険箇所 初心忘れずゼロ災害

第 9回 平成28年度(2016)

1位 みんなで決めたルールと手順 守るあなたが守られる

第10回 平成29年度(2017)

1位 危険な作業を見かけたら 「ヒトゴト」ではなく一言を！

第11回 平成30年度(2018)

1位 「危ない」と、いえる勇気で防ぐ事故 安全作業に上下なし。

第12回 令和元年度(2019)

1位 早くやるより 安全に うまくやるより 確実に 目指すゴールは 無災害

組織資産

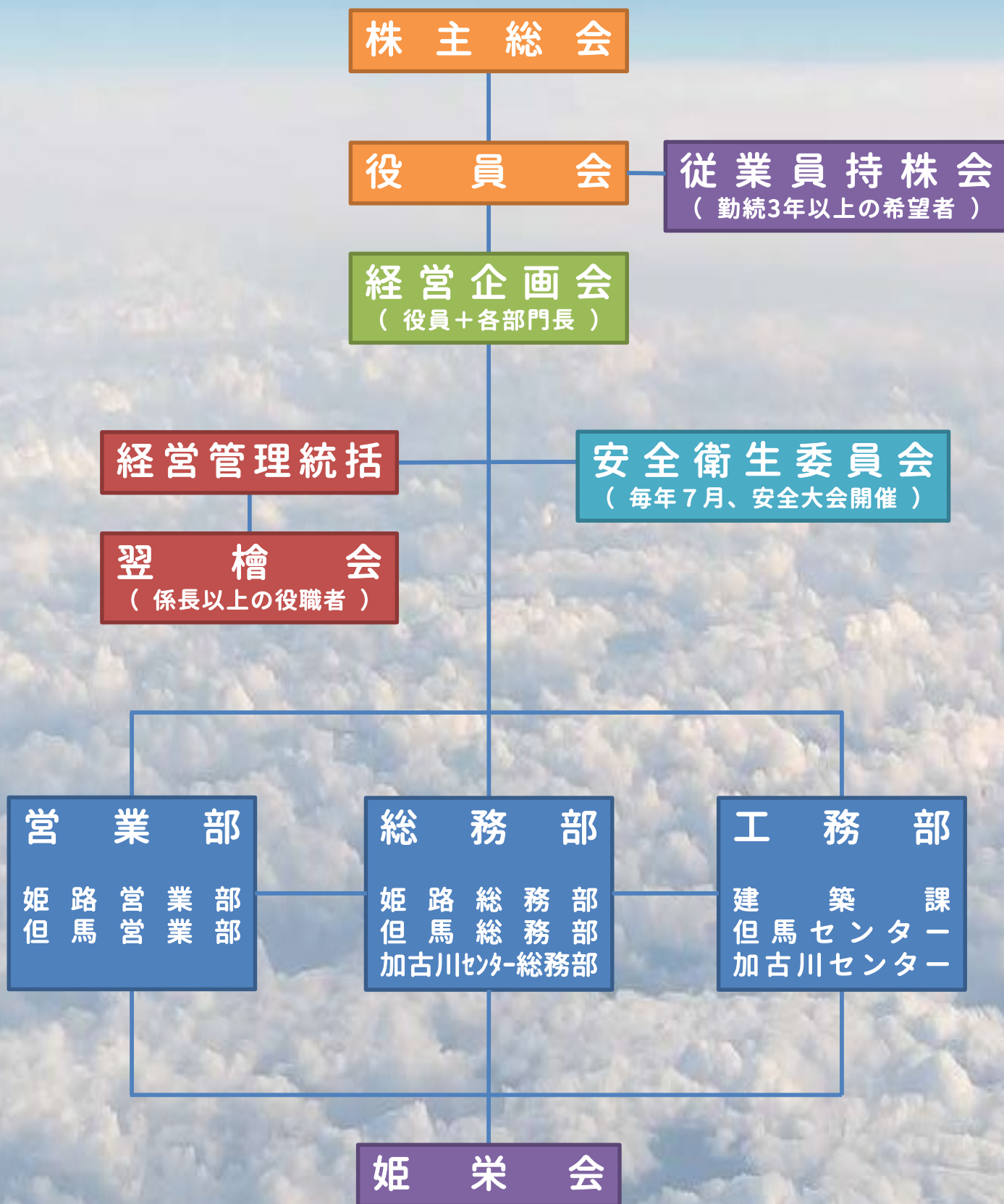
本社(姫路市)では兵庫県南部を、但馬営業所(養父市)では兵庫県北部を営業エリアとしています。

加古川センター、但馬センターではデリバリー(配送と施工)を行っており、スムーズなデリバリーが構築されています。また、両センターではユニットハウスや備品のメンテナンスを行い、常に快適な環境の提供に努めています。

姫路ハウスサービス株式会社では、地域密着を基本にお客様第一主義を合言葉に社員のファイブパワーを結集しています。



組織表



将来ビジョン・経営戦略



1. 建築市場（新築・リフォーム市場）への拡大

ゼネコンからの受注はもとより、企業や工場への進出および一般のお客様などに幅広くアピールして、マーケットの拡大を図っていきます。

そのために、商品アイテムの充実、開発、施工体制の強化などに取り組んでまいります。

外観を新築同様にリフレッシュする工法で行う工事もお客様に提案し、ローコストで満足して頂ける改修工事のマーケットの拡大も図ってまいります。

2. 中古市場の拡大

当社は、レンタルを主な業務としている為、中古市場に直接関わっていませんでした。しかし、お客様から中古ハウスに関わるお問い合わせを数多く頂いているところから、お客様の声にお応えして、お客様に喜んで頂ける商品を品揃えしようと考えました。その一環として、お客様に見て選んで頂けるようにと2018年春に和田山展示場を開設、そしてこの2020年春には加古川展示場を開設しました。近くにお越しの際にはお気軽にお立寄り頂きまして、ぜひ実物のユニットハウスを見て頂きたいと思っております。今後もお客様のニーズにお応え出来るような商品や、多重多様なハウスを取扱いして参ります。

3. 自社ブランドの更なる拡大

自社制作商品の開発を行い、お客様に更なる快適空間を提供することを目標とし、ラインアップを充実してまいります。独自の技術と長年の経験から商品のオリジナリティを活かし、皆様のニーズにお応えできるよう、更なる信頼の向上に繋がる為に邁進致します。

ひょうご仕事と生活の調和推進企業

\$ 認定ポイント \$

- ・社員アンケートから、やりたいことを吸い上げ、部門の経営計画書を創りあげ、みんなで予算目標の経常利益を勝ち取り、自分達の評価を賞与配分をつかみ取っています。
- ・役員会、経営企画会議、翌檜会、従業員持株会、安全衛生委員会、姫栄会が丸となって、会社のビジョンと社員の夢の実現に向けて、みんなでWLBを勝ち取っています。
- ・各社員の多能工化を図り、一人ひとりの社員が自発的に動き、施工日数の短縮化。資格取得・講習受講料を会社負担とし、各社員のスキルアップを実現しています。
- ・役員社員全員を巻き込んでSWOT分析を繰り返し、知的資産経営報告書を毎年練り直し、発表しています。同時進行で事業承継を実現。
- ・生産性アップに向けて業務クラウド化を図り、女性も働き甲斐を感じて働いています。さらに、半日単位の有給休暇を実現しています。

令和元年9月に認定

認定番号 207 号

ひょうご仕事と生活の調和推進企業 認定証

姫路ハウスサービス株式会社 殿

貴事業者は、仕事と生活の調和の推進を目指す企業として、ひょうご仕事と生活の調和推進企業に認定されましたので、ここに証します。

なお、認定の有効期間は3年間です。

令和元年9月3日

公益財団法人兵庫県勤労福祉協会

ひょうご仕事と生活センター長 森本 洋平



企業概要

会社名	姫路ハウスサービス株式会社
代表者	代表取締役 西田 俊一
設立	1977年(昭和52年)12月15日
所在地	本社 〒670-0952 兵庫県姫路市南条1丁目133番地 TEL(079)-289-2633/FAX(079)-289-2635 但馬営業所 〒667-0131 兵庫県養父市上野1530-1 TEL(079)-664-1990/FAX(079)-664-1992 和田山展示場 〒669-5263 兵庫県朝来市和田山町寺谷字上町864-4 TEL(079)-664-1990/FAX(079)-664-1992 加古川センター 〒675-1235 兵庫県加古川市平荘町小畑608-6 TEL(079)-441-8933/FAX(079)-441-8936 加古川展示場 〒675-0331 兵庫県加古川市志方町西牧1083-1 TEL(079)-441-8933/FAX(079)-441-8936
URL	http://himejihouse.co.jp/
資本金	2,000万円
売上高	976百万円 2019年(令和元年)9月期
従業員数	41名 (本部3名、営業部8名、工務部17名、総務部6名、パート7名)関連会社含む
登録・免許	建築工事業 とび・土工工事業 兵庫県知事 許可(般-2) 第454725号 古物商・道具商 兵庫県公安委員会許可 第631601600001号 一般貨物自動車運送事業 許可 近運自貨第199号
営業品目	1. プレハブ建築の請負・設計・監理、及び販売。 2. 仮設用ハウス・ユニットハウスの販売及び賃貸 3. 仮設用トイレ・備品の販売及び賃貸
取引銀行	・但陽信用金庫 姫路南支店 ・三井住友銀行 飾磨支店 ・但馬信用金庫 広谷支店/延末支店 ・兵庫県信用農業協同組合連合会 姫路支店 ・中国銀行 姫路支店 ・みなと銀行 姫路支店
関連会社	株式会社トータルリース

Memo



ISI
